

# **FUKAYA News Release**

## **市長定例記者会見次第**

令和5年7月25日（火）  
午前10時30分～

### 1. あいさつ

### 2. 発表内容

ページ

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| (1) 【2023年SDGs未来都市の取り組みを推進！】       | 1 |
| 深谷市SDGs未来都市ロゴマーク投票                 |   |
| (2) 【第1弾のテーマは選挙投票率の県内順位アップ！】       | 2 |
| 『地域通貨ネギー』で地域課題の解決にチャレンジ！           |   |
| (3) 【美しい外観と『渋沢栄一アンドロイド・シアター』がお目見え】 | 3 |
| 旧渋沢邸『中の家』がリニューアルオープン               |   |

次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和5年8月25日（金）午前10時30分～11時30分

## 2023年SDGs未来都市の取り組みを推進！ 深谷市SDGs未来都市ロゴマーク投票

### ■ 目的等

深谷市は2023年5月に国から『SDGs未来都市』に選定されました。今後さらにSDGsの取り組みを進めるため、SDGs推進のシンボルとなるロゴマークを製作します。

市では、SDGsを推進する上で渋沢栄一翁の理念や功績を大切にしており、渋沢栄一翁とSDGsの繋がりを表現したロゴマークの候補案5点について、最終的なデザインを皆さんの投票で決定します。

ロゴマーク決定後は、市ホームページに公開し、申請に基づいて広く活用を図ってまいります。

### ■ 投票期間

7月18日（火）～8月17日（木）

※7月10日～20日に、一般の投票と別に市内小中学生による投票を実施。

### ■ 投票方法

Web投票または投票箱による投票

※投票箱設置場所（投票用紙配布場所）

深谷市役所本庁舎（情報コーナー）および12公民館

### ■ 結果発表

ロゴマーク決定の発表は8月下旬を予定

### ■ シンボルマークデザイン案



### ■ 問い合わせ

深谷市役所企画財政部 企画課 ☎048 - 574 - 8096

## 第1弾のテーマは選挙投票率の県内順位アップ 『地域通貨ネギー』で地域課題の解決にチャレンジ!

### ■ 概要

深谷市の『地域通貨ネギー』は、地域内経済循環を高め、また、地域課題の解決を図り、地域一丸となって持続可能なまちづくりを実現することを目的としています。

地域内経済循環を高めることは、昨年度実施したポイントバックキャンペーンなどにより一定の効果を発揮したため、次は地域課題の解決を図るための手法として、『ネギーチャレンジ』を実施します。

『ネギーチャレンジ』は、地域通貨ネギーを活用した協働のまちづくりとして、市民の皆さんにさまざまなチャレンジに参加してもらうことが、地域課題の解決に取り組むことにつながるというものです。

その第1弾として、市民の皆さんに、8月6日(日)に執行される埼玉県知事選挙において、選挙啓発活動にチャレンジしていただきます。皆さんの協力により、投票率の県内順位が、前回の埼玉県知事選挙(63位)から向上した場合は、地域通貨ネギーのポイントバック率をアップして還元します。

今後も、さまざまな地域課題を『チャレンジ』に設定し、展開する予定です。

### ■ キャンペーン内容

通常の1%ポイント還元に加え、投票率の県内順位が2位上がるごとに、還元率が1%ずつアップします。(最大10%ポイントバック)

例) 前回の県内順位63位から55位(8位アップ)になった場合

⇒通常の1%ポイント還元+4%で合計5%ポイントバック

前回の県内順位63位から45位(18位アップ)になった場合

⇒通常の1%ポイント還元+9%で合計10%ポイントバック

- ・チャレンジ期間：7月25日(火)～8月6日(日)
- ・キャンペーン期間：8月14日(月)午前9時～31日(木)
- ※チャレンジ達成(投票率が向上)した場合に実施
- ・1人当たりのポイントバック上限額：5,000negi(5,000円相当)
- ※キャンペーン期間中に各自の上限額を超えると、ポイントバックはされなくなります

### ■ 問い合わせ先

深谷市役所産業振興部 産業ブランド推進室 ☎048-577-3819

美しい外観と『渋沢栄一アンドロイド・シアター』がお目見え

## 旧渋沢邸『中の家』がリニューアルオープン

### ■ 概要

深谷市血洗島にある旧渋沢邸『中の家』は、渋沢栄一の生地であり、晩年の栄一が帰郷する際に必ず立ち寄り、親戚や郷里の人々と集った場所です。その主屋が、耐震性向上のため構造補強及び改修工事と内部の展示整備を終えて、8月10日（木）からリニューアルオープンする運びとなりました。

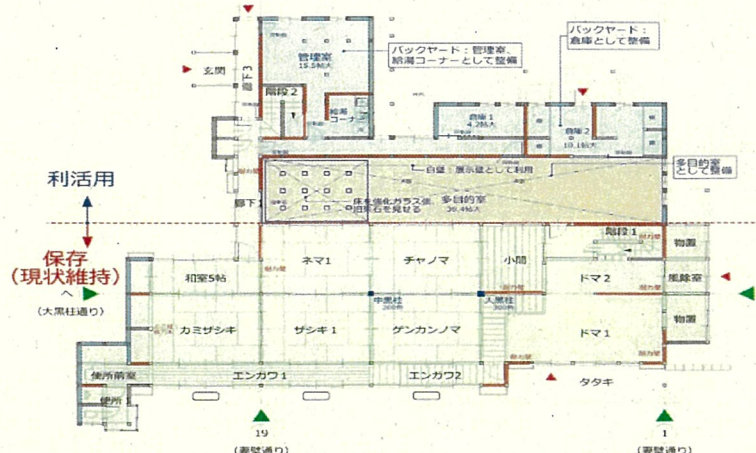
### ■ 改修工事および展示整備の概要

#### 【改修工事】

旧渋沢邸『中の家』主屋は、明治28年（1895年）に上棟された建物で耐震性が確保できなかったため、これまで座敷内に立ち入ることができませんでした。本市では、この建物を未来へと遺し伝えていくため、令和元年度から設計作業に着手し、大河ドラマ『青天を衝け』放送終了後の令和4年2月から、構造補強及び改修工事を開始し、建物は令和5年4月末に竣工、展示整備を7月中旬で終了し、8月10日（木）に公開となります。

文化財の現況意匠の保持を基本として、明治期に建てた主屋南側は現状保持を行い、昭和期に渋沢家が増築した北側は利活用するための改修工事を行うこととし、建物の基礎補強、耐力壁や水平ブレース（筋かい）などの設置、小屋組・床組の補強など、構造補強による耐震性向上のための工事を実施しました。

また、瓦屋根の土葺きを空葺きに替えて、



▲文化財としての価値を保つため主屋南側は保存（現状維持）し、昭和期に増改築されていた北側は展示整備等のため改修。

建物への荷重軽減を行うとともに、しっくいなどを用いた伝統的な工法で瓦屋根や外壁の細部が復元され、青天に映える美しい姿となりました。

加えて、クラウドファンディングによる屋根改修の

寄付金が14,255,000円集まり、屋根瓦の裏側にはご協力いただいた皆さんや大河ドラマ出演者（吉沢亮さん、村川絵梨さん、藤野涼子さん、小林優仁さん）などの名前が記されています。



▲新たな旧渋沢邸『中の家』主屋



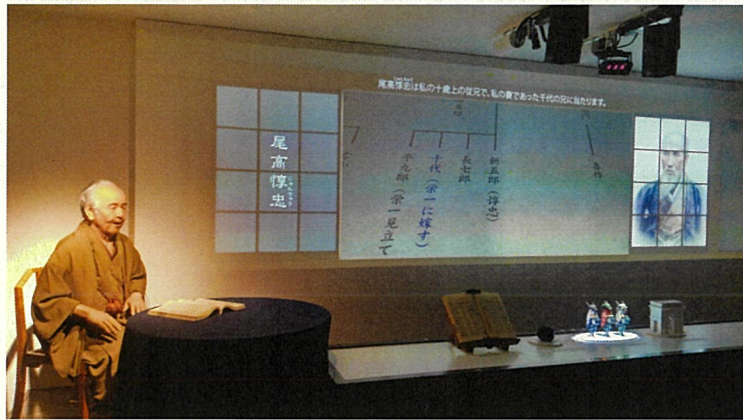
◀小屋組の様子。建物の基礎や壁、屋根などに構造補強が施されているが、建物に馴染むよう工夫されている。屋根裏を見上げると鋼材ブレースなどで補強された様子が分かる。

▼▶屋根を葺き替え、化粧しっくいを施工



### 【展示整備】

主屋のうち南側部分は渋沢栄一ゆかりの上座敷などをそのまま保存して一般公開します。主屋の北側部分には展示を整備し、新たに『渋沢栄一アンドロイド・シアター』を設置しました。



▲渋沢栄一アンドロイド・シアター

このほか、『煉瓦製カマド跡』や『中の家』を守った歴代当主の紹介や建物の変遷の紹介、深谷大河ドラマ館のセットの一部などの展示もご覧いただくことができます。

『渋沢栄一アンドロイド・シアター』は、渋沢栄一アンドロイドと映像を組み合わせたイマーシブ（没入型）のアンドロイドシアターで、帰郷して和服姿でくつろぐ80歳代の栄一が語る、ふるさと血洗島や仲間たちとの思い出などを聞くことによって、親しみながら渋沢栄一のふるさとを体験できる空間となっています。

『煉瓦製カマド跡』は今回の工事に際して詳細な調査を実施したところ床下から発見され、5つの焚口をもち、灰などをかき出すための溝が残っていました。使われた煉瓦の中には、明治20年に渋沢栄一が中心となって設立した日本煉瓦製造株式会社で作られたことを示す『上敷免製』の刻印が押された煉瓦もあったことから、遺構はそのまま保存され展示物としてご覧いただけます。

なお、今回の工事で出現したものは、この他に、記名入りの東柱、いろり、井戸の杵石などがありました。これらは、現状を維持した状態で床下にて保存したため、通常皆さんの目に触れることはありませんが、工事報告書が完成する令和6年3月末以降に、企画展示などで公開する予定です。



▲カマド全景



▲上敷免製刻印煉瓦



▲焚口

【旧渋沢邸『中の家』主屋 概要】

構造：木造 2 階

建築年：主屋南側 明治 28 年（1895）、北側 昭和 58 年（1983）

建物面積：369.26 m<sup>2</sup>

延べ床面積：521.49 m<sup>2</sup>

最高高さ：11.1m

構造補強および改修工事施工：清水建設株式会社

■旧渋沢邸『中の家』見学案内

・ ところ

深谷市血洗島 2 4 7 番地 1

・ 開館時間

午前 9 時～午後 5 時（入場は午後 4 時 3 0 分まで）

※ 8 月 1 0 日（木）は午後 1 時から一般公開

・ 休館日

年末年始

このほかメンテナンスのため主屋休室の場合あり

・ 団体予約

1 0 名以上の団体は 9 月 1 日（金）から受け入れ開始

渋沢栄一記念館ホームページから要事前予約

■ 参考

渋沢栄一記念館ホームページ『渋沢栄一デジタルミュージアム』

[https://www.city.fukaya.saitama.jp/shibusawa\\_eiichi/index.html](https://www.city.fukaya.saitama.jp/shibusawa_eiichi/index.html)

■ 問い合わせ先

深谷市役所渋沢栄一政策推進部 渋沢栄一記念館

☎048 - 587 - 1100